



輝け 未来へ 中番校

No one will be left behind



学習参観&引き渡し訓練。ありがとうございました。

— Change (変革), Challenge (挑戦), Continue (継続) —

先週金曜日(4月29日)、学習参観及び引渡訓練を実施しました。雨が降り、足元の悪い中、沢山の方にご参加いただき誠にありがとうございました。令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の事があり、残念ながら一度も学習参観を実施することができませんでした。今年は4月の学習参観を分散型ではありましたが、無事に実施でき安堵しております。

さて、お子様の学習の様子は如何でしたでしょうか。当日の朝、正門での子供達の姿が、いつもとは少し違って見えました。それは、何か、元気が、目の色が、挨拶の声の張りが、違っていました。低学年の児童は、「今日、頑張るねん!」と子供の方から声を掛けてくれました。参観日は、やはり、子供達にとって特別な日なのだと思います。保護者の方にとっても、お子様の学校での様子、学習の様子を知るよい機会だと思います。おとなしいと思っていたのに発表している・・・、いつも元気なのに今日はやたら静か・・・、ちょっと、ごそごそしているな・・・、きちんとしているな・・・等、普段と同じ、普段と違う、色々な子供の姿があったことと思います。私も授業風景を見ながら、緊張しているな、張り切っているな、頑張っているな等々、普段見る姿と比べながら見ていました。でも、**誰でも環境が変われば見せる姿が変わって当たり前だと思います。そして、それは紛れもなく全く同じ子供の本当の姿なのです。**保護者の皆様も、余所行きの顔、姿、家での顔、姿に違いがあるのではないのでしょうか。お家の外とお家の中で大きく違っていることもあるでしょう。そんなことはないと思う方もおられるかもしれませんが、違いがある方が多いかなと個人的には思ったりもします。昔は4月の学習参観後、5月に家庭訪問がありました。以前、3年

生を担当し、家庭訪問した時、「参観日で、うちの子供が発表したのを初めて見ました。」と仰ったお母さんがおられました。驚いたのは私の方で、そのお子さんは4月の始めから、よく発表していました。私にとっては、いつもと変わらぬ姿でしたが、お家の方にとっては初めて見る姿だった訳です。子供の姿は、一様ではないということです。普段、見せている姿はほんの一部なのかもしれませんね。でも、この子は、こんな子、あんな子、そんな子と、如何にもよく分かっているかのように思うてしまうことがあるのではないのでしょうか。先程の児童についても、よく発表して、人前で発言することなど何とも思わない子供という、私なりのイメージだった訳です。でも、発表する時、きっと、緊張し、よく考えて、誰が見ているのか、そんなことも考えながら、思い切って発言していたんだと改めて思いました。参観日は、きっとドキドキだったんだろうと思いました。**子供の気持ち、人の気持ちというものは、なかなか量りしれないものだと思います。だからこそ、その気持ちをしっかりと考えられる、受け止められる人になりたいと思います。**子供達が見せる姿は、全てがその子供の真の姿だと思います。一見、違った、反対のように見えることがあっても、それでもやはり一人の人間としての姿なのだと思います。だからこそ、子供達一人一人には、数多くの可能性があるのだと思います。その可能性を狭めることなく、もっともっと広げていくことが大切なことだと思います。

3年ぶりのコロナ禍による制限が無い大型連休です。ご家族での楽しい計画もあるのではないのでしょうか。子供達にとって、保護者の皆様にとって、価値あるお休みとなることを心から願っております。連休明け、元気な子供達に出会えることを職員一同、楽しみにしています。学校では、今後も感染対策を引き続き実施します。週明けからは、運動会の練習が始まります。保護者の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。中番小学校は、子供達、保護者の皆様、地域の皆様と相互に連携し、「**明日も行きたい! 学びたい! 学校**」を目指し、**教育活動を進め、共に歩んでいきます。**